

桂キャンパスの食事環境について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2019年4月17日）

桂キャンパスの生協食堂が最近提供されているサービスは、吉田キャンパスの生協食堂が提供されているサービスに比べて著しく低いと感じております。

朝ミールが無い点、お昼に提供されている丼や麺類等のメニューの少なさ、Aクラスターのリニューアルの営業時間の著しい短縮等において不便を被っております。

桂キャンパスは山の上であり、周辺に食事をとる場所が無い場合、特に車やバイク等の移動手段を持たない学生にとっては唯一の食事処です。

生協に限界があるのであれば、外部の食品提供店舗等誘致するなどしてなんとか改善していただけないでしょうか。

【回答】（回答日：2019年6月21日）

（桂地区（工学研究科）事務部）

工学研究科としましても、桂キャンパスにおける食事環境は吉田キャンパスに比して低いことは認識しているところです。平成23年度、28年度にコンビニエンスストアの誘致について検討を行ったところですが、立地、集客見込み、採算性等の状況により誘致にはいたりませんでした。その後も引き続き食事環境の向上に向けて、生協と協議を行い、平成29年度にはCクラスターにおにぎり、ミニ弁当の自動販売機の設置及び平成30年度には桂Cショップの開設を行ったところですが、引き続き生協との協議を行い、営業時間の延長、無人店舗化等の実施に向け、桂Cショップにおいてセルフレジの試行を行っていただいていたところですが、この度、営業の一部を無人店舗化することにより営業時間の延長を実施いただくこととなっています。また、一部店舗の営業時間の早朝への繰上げについても申し入れを行ったところですが、

いただきましたご意見については、引き続き生協と協議を行い、桂キャンパスの食事環境の向上に向けて検討を続けていきたいと考えております。

（教育推進・学生支援部厚生課／京大生協）

桂食堂セレネでは、中央食堂等と同程度のメニュー数を提供しています。今年度からは毎週企画を実施し、メニューバラエティができるように工夫をしています。またカフェアルテやハーフムーンガーデンでは、オリジナルのメニューを提供し桂地区での食生活が単調にならないように努めています。

ベーカリーリニューアルに関しては、組合員の皆様にご不便をかけており申し訳ございません。4月からの新業態で桂地区の皆さんの要望に沿えるように今後も努力をさせていただきますのでご理解を頂きますようお願い申し上げます。